特定非営利活動法人幸伸
SDGs宣言書

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、

持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2023年3月24日

特定非営利活動法人幸伸
理事長　岡本　貴晃

◆経営方針
障がい者の「はたらく」「くらす」「たのしむ」をトータルサポート
◆目指す姿
「はたらく」就労継続支援事業を通して、目指す働き方を提供します。
「くらす」「たのしむ」共同生活援助事業を通して、安心、安全な生活を保障します。

SDGsの達成に向けた取り組み

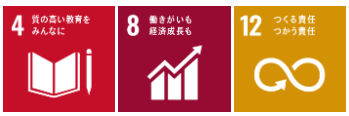
働きがい

社員一人一人が仕事に対して高い意欲を持ち、自己実現の場として働きがいを感じられる環境を目指します。

＜具体的な取り組み＞

資格取得費用の補助、資格手当付与制度の整備／社員のキャリア面談の実施

― 関連ゴール ―



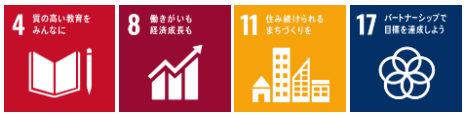
教育への貢献

自社のリソースを最大限活用し、地域の教育に貢献する活動を行います。

＜具体的な取り組み＞

職業体験や出張授業の企画・実施／文化イベント企画・協賛（アートイベントやコンサート等）／地域のスポーツ振興、イベントへの参加・協賛

― 関連ゴール ―



地産地消の推進

地域産の材料・食品・製品などの地域資源を積極的に活用し、地産地消・地産外商を推進します。

＜具体的な取り組み＞

地域産の木材を使用した製品の開発・購入／地域の特産品・自然等の特色を生かしたイベント企画

― 関連ゴール ―

社会・地域活動の情報発信の推進

地域社会の一員として、地域・社会への貢献活動を積極的に行い、地域の魅力を広く社内外にPRいたします。

＜具体的な取り組み＞

会社ホームページやSNSで社外へ発信／社内報で発信

― 関連ゴール ―

SDGsとは

2015年に国連で採択された「Sustainable　Development　Goals（持続可能な開発目標）」の略称。
2030年までに持続可能なより良い社会を実現するために取り組むべき17のゴール、169のターゲットが掲げられている。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS